

議会のまど

魅力あふれる八幡平市
になることを期待してたむら まりこ
田村 真理子 さん
(五百森)

八幡平市大更で家族とともに農業を営んでいます。生産した野菜の一部を学校給食の食材として納品しており、市内の小・中学校で提供されています。安全・安心をモットーに日々農作業にいそしんでいます。現在建設中の大更駅顔づくり施設は、子育て世帯にはとても魅力的な場所です。近くに屋内で遊べる場所が少なかったので、子どもたちもとても楽しみにしています。また、今年度は市内でのイベントも多くあり、遠出をしなくても楽しめるが多かったと思います。駅前を中心に大更のまち、さらには八幡平市がにぎわっていくことを期待しています。

大 更駅顔づくり施設内の図書館で、書籍の購入などもできると便利だと思います。(山崎・40歳男性)**ギ** カイのひろばは、見やすく、議会を「市民に開かれた場所」にしようという試みが伝わってきて良いと感じました。(北村・19歳女性)**空** き家バンクは、家の中を動画で紹介しており、写真より分かりやすく、良かったです。(山子沢・39歳女性)**仕** 事上、議会を見に行くことができませんので、ユーチューブを見たいと思います。(松川・57歳女性)

クイズで寄せられた意見などを紹介します。

決 算特別委員会の記事は、質問の答えが出ていて良かったです。(湯沢・82歳女性)**ギ** カイのひろばの「声」を見て、同じ30代が意見を表明しており、心強く勇気ができました。(中関・38歳男性)**子** どもが通う大更小学校では、インターネット環境が整っていないように思います。解決してほしいです。(下町二区・44歳女性)**人** 口減少に伴い、使用されていない施設が見られます。今後の市の対応を聞きたい！(寄木・69歳男性)

◆編集後記◆

地方自治体では、市民が市長と議員を選ぶ二元代表制を採用しています。議会の審議・議決を受け、市長が市民へサービスを提供します。「ギカイのひろばの声」や「議員と語る会」では、市民から市への意見・要望が寄せられます。しかし、市民の意見が市政へ反映されても、必ず全てが実現するわけではなく、市民にとっての歯がゆさは、議員も同じです。

委員長 熊澤 博

保育園紹介

平館こども園
保護者会会長えんどう としみ
遠藤 敏美 さん**平** 館こども園では、園の畑でいろいろな種類の野菜や花を育てたり、季節ごとの行事を行ったりしています。子どもたちは日々、ワクワクしながら園の生活を楽しんでいます。12月には無事にクリスマス発表会を終えて、これからは雪遊びをいっぱい楽しむことができます。ソリ遊びやミニスキー、雪だるま作りなど、子どもたちの元気な笑い声が園庭に響き渡ることでしょう。